

合唱コンクール3-Aが金賞に

昨年、新型コロナウイルスの影響で開催できなかった「合唱コンクール」に向けて、どの学年もよくがんばったと思います。音楽の授業はもちろん、朝自習の時間、帰りの会の時間などを利用して、確実にレベルを高めてきました。やはり、学年が上がるにつれてハーモニーのレベルも高くなっていたように思います。入賞を逃したクラスも、本番の出来映えは素晴らしく、価値ある取り組みだったと思います。

金賞・・・3年A班

銀賞・・・3年B班

銅賞・・・2年1組

指揮者賞・・・3年B班 稲木 俊介

伴奏者賞・・・3年B班 谷川 優依

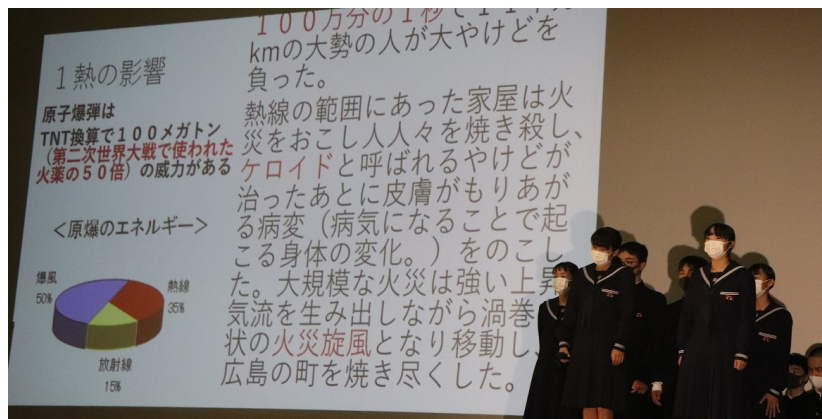


文化祭で見られた成長

文化祭では、1年生が農業体験を通して学んだことを構成詩で発表しました。1年生の課題は、大きな声で発表するのが苦手な人が多い点でした。合唱コンクールの練習の際も声が小さいことを指導されていました。当日は、構成詩でも合唱でも大きな成長が見られました。自分に自信をもって、これからの学校生活でも大きな声で意思表示ができるようにしてください。



2年生は、班ごとに平和学習についてまとめたことを発表しました。タブレットを使って自分たちで説明資料を作成し、原稿を見ずに発表しました。発表原稿は長いものが多く、暗記するのも大変な作業ですが、全員堂々と発表することができました。さすが2年生といった印象を受けました。



3年生は「モザイクアートの出品」と「有志による劇」に取り組みました。劇については、夏休み前に配役を決定し、シナリオも渡されたものの、実際に練習を始めたのは体育大会が終わってからでした。放課後の練習も基本的に行わず、総合の授業の10時間ほどの練習で完成させました。郡築小学校、昭和小学校の校長先生も見に来られていましたが、とても感心して帰られました。下級生の皆さんは、来年の文化祭で、今年の3年生を超えるような発表ができるよう、日頃の学校生活で大きな声で発表できる習慣を作っておきましょう。



県新人大会で3位入賞

11月13日(土)、14日(日)に玉名市総合体育館で「熊本県中学生新人バドミントン大会」が行われ、Yatsushiro 7thからも多数参加し、本校2年生の高沢颯・上田雄大ペアがダブルスで3位に入賞しました。二人の感想を紹介します。



【 上田 雄大 さん 】

今年は団体戦、シングルス、ダブルスと全種目に出場できてとてもうれしかったです。団体戦とシングルスは残念な結果に終わり、とてもくやしかったです。でも、ダブルスでは高沢君と息があったプレーができ、勝ち進むことができ、3位になれてとてもうれしかったです。

中学生でバドミントンをするのもあと少しなので、一戦一戦大切に試合をして、最後の中体連まで上位に入れるように頑張りたいです。

【 高沢 颯 さん 】

延長までいって接戦だったけど勝つことができ、とても達成感があった。シングルスはダブルスが終わった後にあったので、とても体力を消耗していたが、精一杯プレーすることができた。今年も文化祭に出ることはできなかったが、その分県大会で頑張れたと思う。

県大会での反省を生かし、次の試合に向けて練習をしていきたい。また上位までいけるように頑張りたい。

バザーお世話になりました

各家庭からたくさんの物品を提供いただきありがとうございました。こんな物を提供いただいていたのだろうかと思うような品まで提供いただいたおかげで、今年は5万5675円の収益がありました。ありがとうございました。ちなみに昨年は5万670円、一昨年は4万6350円でした。

収益金は、学校の教育活動に生かさせていただきます。